

えんだより



可愛保育園

令和7年 1月号



1月の行事

- 15日(水) クッキング(さくら組)
- 17日(金) 感謝のつどい(さくら、きく組)
- 21日(火) リズムジャンプ(さくら組)
- 24日(金) 避難訓練
- 30日(木) 誕生日会
- 31日(金) 節分のまめまき



2月8日(土) 保育参観、保護者研修会

9:00 ~ 9:50 参観

10:00 ~ 11:30 保護者研修会

講題 「背骨の歪みによる子どもへの影響」

講師

日本カイロプラクティック連合会 政岡武志先生

けんこうなかまの施術院 院長 小田裕美先生

*保護者会主催の研修会です。子どもさんと一緒に参加していただきます。ぜひご参加ください。骨盤や背骨の歪みチェックなどもしていただけるそうです☺



あけまして
おめでとうございます。



今年の干支は**巳**ですね。

「巳」は「実」にかけて「**実を結ぶ年**」と言われるそうです。この1年の園生活における様々な楽しい体験が子どもたちの成長を促し、いつか大きな実を結びますように…

本年も、

どうぞよろしくお願ひいたします





『今、うちのクラスは。。。』



各クラスの担任へインタビュー！！

今月は《この冬 楽しみにしていること》です。

冬にしかできないことが、いっぱいです😊



★さくら組★

*雪遊び（雪の滑り台、雪だるま、雪合戦）

*餅つき

*お正月



★きく組★

断トツで雪あそび

「雪合戦したい」「雪だるま作りたい」と、楽しみにしています。

★ばら組★

雪が降ったら雪だるま・オラフを作る！

雪、食べたらどんな味かなあ…。



★たんぽぽ組★

*氷づくり、雪合戦

*絵かるた



★もも組★

*雪遊び

「つめたい」「とける」などの感触を味わいながら楽しみたいです。

★すみれ組★

雪やつららを触ってみたいです。どんな反応をするのか楽しみです。



十二支のはじまり



十二支の由来となった伝承を絵本にした作品です。動物たちは表情豊かに描かれ、楽しい作品に仕上がっています。

動物の順番がどのように決められたのか、なぜ猫は入っていないのかなど、十二支に関する秘密が作品のなかで語られています。動物がたくさん出てくるので、小さな子どもでも十分楽しめる作品です。

目標に向けた取り組み

感じる・気付く力

キラキラ

豊かな感性

・・・キラキラのまなざしで、楽しむ子ども
子どもたちの思いに寄り添いながら、
子どもたちの豊かな創造力を信じ、
十分に発揮できる環境を作る

12月19日に伝統行事の「もちつき」をしました。

もち米が蒸しあがったとき、「いい匂い!」「ごはん!」との声がありました。「ぺったんぺったん」と音をたてながら一生懸命お餅をつくお友だちを、「よいしょ!」「よいしょ!」の掛け声と「もちつきの歌」を歌いながらみんなで応援しました。

つきあがったおもちは、ふわふわで柔らかい感触を楽しみながら温かいうちに丸めました。

日本の伝統文化に触れながら、普段食べているおもちがこんなふう
に作られているんだという発見がありました。このような機会をこれ
からも大切にしていきたいと思います。

みんなでついたおもちはおやつの時間においしくいただきました。



もちつきの様子を YOUTUBE (限定公開) でご覧いただけます



研修報告

安芸高田市保育連盟の研修会で、武庫川女子大学准教授 大和晴行先生より、「**体の育ちを理解し、楽しい遊びを創造しよう**」との内容で、姿勢と手指操作について学びました。

乳幼児期に大切な動き、取り入れたい経験として、次のことを紹介いただきました。

- ・「**カー杯、繰り返す**」という経験
→全力で走る、ボールをカー杯投げる
- ・**腕を肩から大きく動かす経験**
→ぶら下がる・物を引っ張る・物を投げる
- ・**ハイハイ・走る・跳ぶといった基礎的動作の十分な保障**
→足、太ももをしっかりと動かす
- ・**自然物を積極的に遊びに取り入れる**
→強い力で掴むとつぶれてしまう、指先の力加減が必要